

小学部から高等部における系統的な指導を行うには
～ICTを活用した実践事例～

①キャリア教育全体計画を基に、②縦割りのグループに分かれ、③ICTを活用した④一人一事例の研修を行い、⑤紹介し合う。

やること！

- ① 選ぶ
- ② グループに分かれる
- ③ 実践する
- ④ 形にする
- ⑤ 共有する

①キャリア教育全体計画



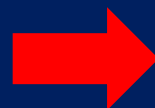
① 選ぶ

・人間関係形成・社会形成能力

・自己理解・自己管理能力

・課題解決対応能力

・キャリアプランニング能力



研修したいものを選ぶ。
(第3希望まで)



アンケート用紙を配布（5月初旬頃）
研修係が集計して、グループを組みます。
（5月下頃）

①キャリア教育全体計画



① 選ぶ

令和4年度 キャリア教育全体計画

群馬県立渋川特別支援学校

資力・能力 (社会的・職業的自立に向けて必要な基礎となる資質・能力)			
	小学部	中学部	高等部
人間関係形成・社会形成能力	<ul style="list-style-type: none"> ・教師や友達と一緒に集団活動に参加し、楽しく活動する。 ・意思や要求、拒否などを相手に伝える。 ・自分から挨拶や返事をする。 ・清潔や身だしなみに気をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と相手との違いに気づき、相手の気持ちを考える。 ・集団活動の中で、助け合いながら活動する。 ・相手の立場を考えた言葉遣いや挨拶・返事、適切な身だしなみをする。 ・集団の中で、自分の思いや意見を表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・違いを認め他者を尊重しながら集団で過ごし、協力・共同してものごとに取り組む。 ・挨拶、返事、自分の思いや意見を適切に伝える。 ・規則を守り、場や状況に応じた適切な言葉遣い・服装・身だしなみをする。 ・決められた時間、活動に取り組む。 ・ルールやマナーを守って公共交通機関や支援機関の送迎車等を利用する。
自己理解・自己管理能力	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動を体験し、興味・関心の幅を広げる。 ・自分の良さや得意なことを発見し、それを表現する。 ・自分の好きなものを、自分で考えて選ぶ。 ・手洗い、うがいなどをして健康に過ごせるよう努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことは自分でやろうとする。 ・自分の良いところを見つけ、自信をもつ。 ・自分の興味・関心に基づいて、自信をもって選ぶ。 ・健康や安全に気をつけて過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣、規則正しい生活リズムの確立。 ・自分の個性や能力を知る。 ・さまざまな選択肢から自分の経験に基づいて、より良い選択をする。 ・余暇の充実を図り、ストレス解消法を身につける。 ・身辺処理、健康管理ができるように努める。
課題解決対応能力	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動に意欲的に取り組み、物事をやり遂げようとする気持ちを持つ。 ・見通しを持って最後まで取り組むことができる。 ・自分のできることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動の中で、できるだけ少ない支援を得て、自分の力でやり遂げようとする。 ・自分の目標を設定し、自分で解決しようとする意欲を持つ。 ・自分のできること、できないことを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分に有用な情報を適切な方法で集めることができる。 ・自ら課題を見いだして、主体的に解決していこうとする。 ・自分の得意不得意を知り、わからないときや困ったときに支援を求めることができる。
キャリアプランニング能力	<ul style="list-style-type: none"> ・係活動などの役割を果たし、役に立つ喜びを感じる。 ・好きな活動に取り組む中で、達成感を味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に活動し、自分の役割を果たそうとすることができる。 ・興味・関心のある物を調べたり、活用したりする。 ・作業学習や校外学習をとおして、いろいろな職業があることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や家庭での自分の役割を理解し、それを継続して果たしていく。 ・人の役に立つことの喜び、社会の一員としての役割を知る。 ・現場実習や作業学習を通して将来の夢や自分の役割を考え、それに向けて努力する。 ・給料や工賃をもらうことへの責任、喜び、大切さを知る。

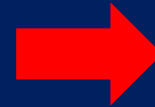


・人間関係形成・社会形成能力

・自己理解・自己管理能力

・課題解決対応能力

・キャリアプランニング能力



縦割りのグループに分かれる。

グループ分けの考え方

- ・選んだ項目
- ・人数のバランス
- ・学部のバランス

グループ研修

③ ICT → ③ 実践する

ICTとは → Information and communication Technology

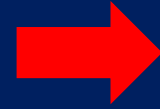
↓
情報通信技術

↓
難しそう。苦手だな。



③ ICT → ③ 実践する

例えば…



私たちが毎日使っているPC



情報通信技術



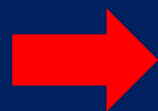
児童生徒の興味関心に基づいたPowerPoint



身近なこと。今までやってきたこと。

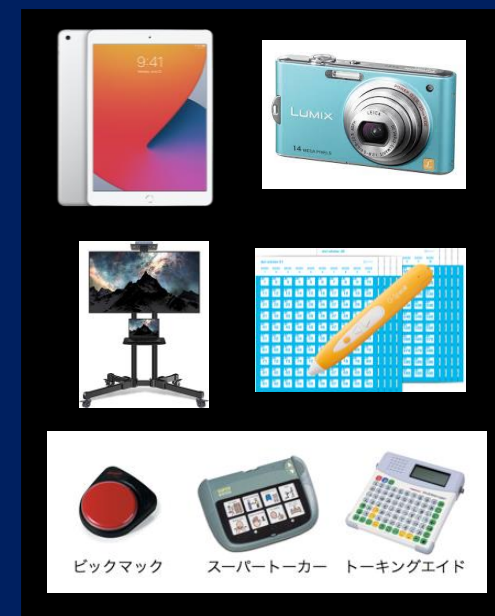
③ ICT → ③ 実践する

その他…



- ・タブレットPC
- ・デジタルカメラ
- ・テレビモニター
- ・ペン型音声再生機
- ・VOCA

等



- ・コミュニケーション支援
- ・活動支援
- ・学習支援



今年度の研修を安心してできるように、ICTを大きく広く捉える。

③ ICT → ③ 実践する

気をつけなければならないこと。 →

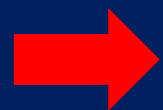
- ・ 道具には数に限りがある。
 - ・ 使用したい道具が学校にあるのか。
 - ・ 実践したいアプリが使用できるのか。
- 等

↓
児童生徒の実態把握

↓
実践前に、確認や把握することで、
その後の研修をスムーズに行うことができる。

④一人一事例 → ④ 形にする

形にする



- ・一年間の実践を形にする。
- ・統一した書式、フォント、ページ数
(次回4月27日の全体研修でお伝えします。)



中間報告会 最終報告会
(グループの代表者)

⑤ 紹介し合う → ⑤ 共有する

⑤ 共有する →

さまざまな実践を共有し、
個々のスキルアップの向上を図る。



今後の支援、指導に活かす。

